

予算委員会

委員一覧（45名）

委員長	鶴保 庸介（自民）	田中 昌史（自民）	柴 慎一（立憲）
理事	自見 はなこ（自民）	羽生田 俊（自民）	高木 真理（立憲）
理事	進藤 金日子（自民）	船橋 利実（自民）	塩田 博昭（公明）
理事	中西 祐介（自民）	堀井 巖（自民）	平木 大作（公明）
理事	永井 学（自民）	本田 顕子（自民）	三浦 信祐（公明）
理事	杉尾 秀哉（立憲）	松川 るい（自民）	宮崎 勝（公明）
理事	徳永 エリ（立憲）	三浦 靖（自民）	安江 伸夫（公明）
理事	金子 道仁（維新）	宮本 周司（自民）	嘉田 由紀子（維新）
	石井 正弘（自民）	山下 雄平（自民）	串田 誠一（維新）
	石田 昌宏（自民）	山田 宏（自民）	松野 明美（維新）
	猪口 邦子（自民）	吉川 ゆうみ（自民）	伊藤 孝恵（民主）
	江島 潔（自民）	石川 大我（立憲）	田村 まみ（民主）
	小野田 紀美（自民）	小沼 巧（立憲）	大門 実紀史（共産）
	古庄 玄知（自民）	奥村 政佳（立憲）	山添 拓（共産）
	佐藤 啓（自民）	川田 龍平（立憲）	山本 太郎（れ新）

（会期終了日 現在）

（１）審議概観

第217回国会において、本委員会に付託された案件は、令和7年度総予算3案であり、一般会計予算は修正議決、特別会計予算及び政府関係機関予算は可決した。また、予算の執行状況に関する調査を行った。

なお、本委員会に付託された請願はなかった。

〔予算の審査〕

令和7年度総予算3案は、AI・半導体分野の投資促進やGX投資促進の実施、こども未来戦略に基づく子育て支援の実施、防衛力の抜本強化の実施などに対応するための予算とされている。総予算3案は、1月24日国会に提出された後、衆議院において、一般会計予算につき、高校無償化の先行実施に係る経費の増額、高額療養費制度の多数回該当の自己負担上限額の据え置きに係る経費の増額、所得税の基礎控除の特例創設による減収、税外収入の増額等の修正がなされたほか、労働保険特別会計、交付税及び譲与税配付金特別会計及び東日本大震災復興特別会計が修正された。参議院では、一般会計予算について、高額療養費制度の見直し全体の実施見合わせに係る経費の増額等の修正がなされた上で、3月31日に成立した。

委員会では、衆議院からの送付の後、3月5日に財務大臣から趣旨説明を聴取するとともに、衆議院における修正部分の説明を修正案提出者から聴取し、同日から質疑に入り、基本的質疑、一般質疑に加え、10日には石破内閣の基本姿勢に関する集中審議、14日には

物価高・経済・通商政策等に関する集中審議、17日には教育・社会保障等現下の諸課題に関する集中審議、19日には外交・安全保障等を含む内外の諸課題に関する集中審議、21日には内外の諸課題に関する集中審議、27日には石破内閣の基本姿勢に関する集中審議、28日には内外の諸課題に関する集中審議を行った。

3月13日には公聴会を開催し、24日及び25日には各委員会に審査を委嘱したほか、予備審査中の2月17日及び18日の2日間、熊本県及び福岡県に委員を派遣して現地調査を行った。

3月28日には自由民主党及び公明党から、一般会計予算に対して修正の動議が提出され、修正案の趣旨説明を修正案提出者から聴取した後、原案及び修正案について締めくり質疑を行った。31日には討論の後に採決の結果、一般会計予算は修正議決、特別会計予算及び政府関係機関予算は可決された。

委員会の質疑においては、高額療養費制度見直しの撤回、経済財政に対する現状認識、所得税の基礎控除引上げの在り方、旧暫定税率廃止の必要性、租税特別措置の見直し、診療報酬・介護報酬改定の必要性、障害者政策の拡充、高校無償化の制度設計、地方創生の具体的取組、道路陥没事故を踏まえたインフラ老朽化対策、能登半島地震及び豪雪・山林火災などの災害への対応、備蓄米放出による米の需給の見通し、原発を含むエネルギー政策の在り方、米国の貿易政策の影響と対応策、核兵器禁止条約締結国会議への対応、就職氷河期世代対策、選択的夫婦別姓制度の導入、政治資金をめぐる諸問題等の問題が取り上げられた。

〔国政調査〕

予算の執行状況に関する調査を議題として、以下のとおり、委員会が開かれた。

4月21日、米国の関税措置等内外の諸課題に関する集中審議が行われた。質疑においては、米国との関税交渉の概要及び今後の対応方針、他国に先駆けて米国との関税交渉に至った背景、米国による自動車関税と日米貿易協定との整合性、自由な経済秩序を尊重していく基本姿勢を明示する必要性、米国との関税交渉により日銀の財務状況等が悪化する可能性、自動車の非関税障壁や在日米軍駐留経費負担の実態を主張する重要性、米国による相互関税に対し東アジア諸国と連携して撤回を求める必要性、補正予算による消費税減税の必要性等の問題が取り上げられた。

また、同日、政治資金問題等に関する件について参考人に対する質疑が行われた。質疑においては、「政治とカネ」の問題解決に向けた参考人の認識、令和4年4月の政治団体幹部会合の概要及び参考人が参加した理由、今般の政治資金問題に係る参議院政治倫理審査会の経過、政治団体の元会計責任者による説明に対する参考人の認識、企業献金の弊害に対する参考人の認識、パーティー券販売ノルマと政治団体からの資金環流に係る参考人の認識、令和4年8月の政治団体幹部会合に関する参考人の証言の変遷、参考人の政治資金収支報告書において一部項目が不明となっている理由等の問題が取り上げられた。

5月19日、内外の諸課題に関する集中審議が行われた。質疑においては、物価高等を踏まえた中小・小規模事業者への支援策、備蓄米放出の効果及び農業者への直接支払制度の必要性、米国との関税交渉の現状と政府の方針、足下の物価上昇の背景と金融政策の考え

方、高値につながる備蓄米の競争入札実施の妥当性、自国通貨建て国債の債務不履行の可能性、国費投入による診療報酬引上げの必要性、能登半島地震被災地における重機使用への支援継続の必要性等の問題が取り上げられた。

6月2日、内外の諸課題に関する集中審議が行われた。質疑においては、米価高騰の要因の検証及び新たなコメ政策の必要性、健康保険組合の資格確認書の再発行に係る手数料の妥当性、揮発油税等の当分の間税率廃止に対する見解、少子化トレンドの反転に資する選択的夫婦別氏制度導入の必要性、米国関税政策と国家安全保障戦略における経済・金融・財政の基盤強化との関係、O T C類似薬の保険給付の見直しを骨太の方針2025に明記する必要性、年金制度の在り方を議論する国民会議設置の必要性、中小企業の賃上げに向けた直接支援の必要性、災害救助事務取扱要領に重機使用作業例を災害救助費の支出対象と明記する必要性等の問題が取り上げられた。

(2) 委員会経過

○令和7年1月29日(水) (第1回)

- 理事の補欠選任を行った。
- 予算の執行状況に関する調査を行うことを決定した。
- 令和7年度総予算審査のため委員派遣を行うことを決定した。

○令和7年3月5日(水) (第2回)

— 基本的質疑 —

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 令和7年度一般会計予算(衆議院送付)
令和7年度特別会計予算(衆議院送付)
令和7年度政府関係機関予算(衆議院送付)
以上3案について加藤財務大臣から趣旨説明を聴き、
令和7年度一般会計予算(衆議院送付)
令和7年度特別会計予算(衆議院送付)
以上両案の衆議院における修正部分について修正案提出者衆議院議員松本洋平君から説明を聴いた後、
令和7年度一般会計予算(衆議院送付)
令和7年度特別会計予算(衆議院送付)
令和7年度政府関係機関予算(衆議院送付)
以上3案について石破内閣総理大臣、福岡厚生労働大臣、江藤農林水産大臣、赤澤国務大臣、加藤財務大臣、村上総務大臣、三原内閣府特命担当大臣、中野国土交通大臣、岩屋外務大臣、中谷防衛大臣、武藤経済産業大臣、坂井国務大臣、城内内閣府特命担当大臣、浅尾環境大臣、伊藤復興大臣、横山財務副大臣、小林参議院事務総長、政府参考人及び参考人認定NPO法人希望の会理事長・一般社団法人全国がん患者団体連合理事轟浩美君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

田名部国代君(立憲)、吉川沙織君(立憲)、野田国義君(立憲)、塩村あやか君(立憲)、羽田次郎君(立憲)、古川俊治君(自民)、佐藤正久君(自民)、森まさこ君(自民)

○令和7年3月6日(木) (第3回)

— 基本的質疑 —

○令和7年度一般会計予算(衆議院送付)

令和7年度特別会計予算(衆議院送付)

令和7年度政府関係機関予算(衆議院送付)

以上3案について石破内閣総理大臣、加藤財務大臣、江藤農林水産大臣、武藤経済産業大臣、福岡厚生労働大臣、中野国土交通大臣、あべ文部科学大臣、三原内閣府特命担当大臣、平デジタル大臣、岩屋外務大臣、村上総務大臣、中谷防衛大臣、赤澤国務大臣、林内閣官房長官、坂井内閣府特命担当大臣、横山財務副大臣、小林参議院事務総長及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

谷合正明君(公明)、下野六太君(公明)、猪瀬直樹君(維新)、金子道仁君(維新)、柴田巧君(維新)、舟山康江君(民主)、小池晃君(共産)、山本太郎君(れ新)

○派遣委員から報告を聴いた。

○令和7年3月7日(金) (第4回)

— 一般質疑 —

○令和7年度総予算審査のため公聴会開会承認要求書を提出することを決定した。

○参考人の出席を求めることを決定した。

○令和7年度一般会計予算(衆議院送付)

令和7年度特別会計予算(衆議院送付)

令和7年度政府関係機関予算(衆議院送付)

以上3案について石破内閣総理大臣、江藤農林水産大臣、伊東国務大臣、あべ文部科学大臣、村上総務大臣、中谷防衛大臣、岩屋外務大臣、武藤経済産業大臣、三原国務大臣、加藤国務大臣、赤澤内閣府特命担当大臣、中野国土交通大臣、福岡厚生労働大臣、古谷公正取引委員会委員長、政府参考人及び参考人日本放送協会会長稲葉延雄君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

石井正弘君(自民)、松川るい君(自民)、杉尾秀哉君(立憲)、古賀千景君(立憲)、※柴慎一君(立憲)、上田勇君(公明)、松沢成文君(維新)、伊藤孝恵君(民主)、山添拓君(共産)、木村英子君(れ新)

※関連質疑

○令和7年3月10日(月) (第5回)

— 集中審議(石破内閣の基本姿勢) —

○令和7年度一般会計予算(衆議院送付)

令和7年度特別会計予算(衆議院送付)

令和7年度政府関係機関予算(衆議院送付)

以上3案について石破内閣総理大臣、江藤農林水産大臣、浅尾環境大臣、福岡厚生労働大臣、中野国土交通大臣、三原国務大臣、あべ文部科学大臣、加藤財務大臣、赤澤国務大臣、岩屋外務大臣、坂井内閣府特命担当大臣、大串経済産業副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

宮崎雅夫君(自民)、高橋はるみ君(自民)、徳永エリ君(立憲)、森屋隆君(立憲)、奥村政佳君(立憲)、高橋光男君(公明)、平木大作君(公明)、片山大介君(維新)、嘉田由紀子君(維新)、浜野喜史君(民主)、伊藤岳君(共産)、山本太郎君(れ新)

○令和7年3月12日(水) (第6回)

— 一般質疑 —

○参考人の出席を求めることを決定した。

○令和7年度一般会計予算（衆議院送付）

令和7年度特別会計予算（衆議院送付）

令和7年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について中野国土交通大臣、江藤農林水産大臣、あべ文部科学大臣、福岡厚生労働大臣、林内閣官房長官、浅尾環境大臣、三原内閣府特命担当大臣、加藤財務大臣、村上総務大臣、鈴木法務大臣、中谷防衛大臣、赤澤内閣府特命担当大臣、滝波農林水産副大臣、宮路外務副大臣、鳩山内閣府副大臣、古賀経済産業副大臣、政府参考人、参考人日本銀行総裁植田和男君及び同銀行理事加藤毅君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

山本啓介君（自民）、川田龍平君（立憲）、高木真理君（立憲）、石川大我君（立憲）、三浦信祐君（公明）、藤巻健史君（維新）、浜口誠君（民主）、紙智子君（共産）、大島九州男君（れ新）

○令和7年3月13日（木）（公聴会 第1回）

○令和7年度一般会計予算（衆議院送付）

令和7年度特別会計予算（衆議院送付）

令和7年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について次の公述人から意見を聴き質疑を行った。

〔公述人〕

立教大学経済学部経済政策学科教授 首藤若菜君

株式会社日本総合研究所調査部主任研究員 成瀬道紀君

気仙沼市長 菅原茂君

茨城大学准教授 西川邦夫君

筑波大学教授 東野篤子君

特定非営利活動法人環境エネルギー政策研究所所長 飯田哲也君

・公述人（首藤若菜君、成瀬道紀君）に対する質疑（経済・財政・社会保障）

〔質疑者〕

自見はなこ君（自民）、杉尾秀哉君（立憲）、上田勇君（公明）、嘉田由紀子君（維新）、田村まみ君（民主）、大門実紀史君（共産）、大島九州男君（れ新）

・公述人（菅原茂君、西川邦夫君）に対する質疑（一次産業・地方・国民生活）

〔質疑者〕

永井学君（自民）、小沼巧君（立憲）、上田勇君（公明）、串田誠一君（維新）、伊藤孝恵君（民主）、岩渕友君（共産）、大島九州男君（れ新）

・公述人（東野篤子君、飯田哲也君）に対する質疑（外交・安全保障・環境・エネルギー）

〔質疑者〕

臼井正一君（自民）、徳永エリ君（立憲）、三浦信祐君（公明）、金子道仁君（維新）、伊藤孝恵君（民主）、山添拓君（共産）、大島九州男君（れ新）

○令和7年3月14日（金）（第7回）

— 集中審議（物価高・経済・通商政策等） —

○令和7年度一般会計予算（衆議院送付）

令和7年度特別会計予算（衆議院送付）

令和7年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について石破内閣総理大臣、福岡厚生労働大臣、江藤農林水産大臣、村上総務大臣、武藤経済産業大臣、中野国土交通大臣、鈴木法務大臣、加藤財務大臣、赤澤内閣府特命担当大臣、あべ文部科学大臣、古川国土交通副大臣、宮路外務副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

山下雄平君（自民）、森本真治君（立憲）、岸真紀子君（立憲）、塩田博昭君（公明）、柳ヶ瀬裕文君（維新）、磯崎哲史君（民主）、吉良よし子君（共産）、山本太郎君（れ新）

○令和7年3月17日（月）（第8回）

— 集中審議（教育・社会保障等現下の諸課題） —

○令和7年度一般会計予算（衆議院送付）

令和7年度特別会計予算（衆議院送付）

令和7年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について石破内閣総理大臣、あべ文部科学大臣、福岡厚生労働大臣、坂井国務大臣、江藤農林水産大臣、中谷防衛大臣、赤澤国務大臣、中野国土交通大臣、浅尾環境大臣、三原内閣府特命担当大臣、武藤経済産業大臣、加藤財務大臣、林内閣官房長官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

佐藤信秋君（自民）、長峯誠君（自民）、石垣のりこ君（立憲）、水野素子君（立憲）、横沢高德君（立憲）、新妻秀規君（公明）、河野義博君（公明）、高木かおり君（維新）、青島健太君（維新）、田村まみ君（民主）、倉林明子君（共産）、小池晃君（共産）、山本太郎君（れ新）

○令和7年3月18日（火）（第9回）

— 一般質疑 —

○参考人の出席を求めることを決定した。

○令和7年度一般会計予算（衆議院送付）

令和7年度特別会計予算（衆議院送付）

令和7年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について赤澤国務大臣、福岡厚生労働大臣、武藤経済産業大臣、加藤財務大臣、岩屋外務大臣、あべ文部科学大臣、中野国土交通大臣、浅尾環境大臣、坂井国務大臣、村上総務大臣、三原内閣府特命担当大臣、平デジタル大臣、滝波農林水産副大臣、山中原子力規制委員会委員長、政府参考人及び参考人介護保障を考える弁護士と障害者の会全国ネット共同代表・弁護士藤岡毅君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

村田享子君（立憲）、三上えり君（立憲）、串田誠一君（維新）、伊藤孝恵君（民主）、岩渕友君（共産）、天畠大輔君（れ新）

以上3案について内閣委員会、総務委員会、法務委員会、外交防衛委員会、財政金融委員会、文教科学委員会、厚生労働委員会、農林水産委員会、経済産業委員会、国土交通委員会及び環境委員会については3月24日の1日間、政府開発援助等及び沖縄・北方問題に関する特別委員会、地方創生及びデジタル社会の形成等に関する特別委員会、消費者問題に関する特別委員会及び東日本大震災復興特別委員会については3月25日の1日間、当該委員会の所管に係る部分の審査を委嘱することを決定した。

○令和7年3月19日（水）（第10回）

— 集中審議（外交・安全保障等を含む内外の諸課題） —

○令和7年度一般会計予算（衆議院送付）

令和7年度特別会計予算（衆議院送付）

令和7年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について石破内閣総理大臣、江藤農林水産大臣、中野国土交通大臣、岩屋外務大臣、加藤財務大臣、中谷防衛大臣、武藤経済産業大臣、伊東内閣府特命担当大臣、福岡厚生労働大臣、あべ文部科学大臣、三原内閣府特命担当大臣、大串経済産業副大臣、政府参考人及び最高裁判所当局に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

岩本剛人君（自民）、加田裕之君（自民）、小沼巧君（立憲）、田島麻衣子君（立憲）、広田一君（立憲）、矢倉克夫君（公明）、佐々木さやか君（公明）、猪瀬直樹君（維新）、金子道仁君（維新）、芳賀道也君（民主）、井上哲士君（共産）、舩後靖彦君（れ新）

○令和7年3月21日（金）（第11回）

— 集中審議（内外の諸課題） —

○令和7年度一般会計予算（衆議院送付）

令和7年度特別会計予算（衆議院送付）

令和7年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について石破内閣総理大臣、あべ文部科学大臣、福岡厚生労働大臣、中野国土交通大臣、岩屋外務大臣、加藤国務大臣、三原内閣府特命担当大臣、伊東内閣府特命担当大臣、村上国務大臣、林国務大臣、鈴木国務大臣、城内国務大臣、伊藤復興大臣、中谷防衛大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

石田昌宏君（自民）、清水真人君（自民）、打越さく良君（立憲）、熊谷裕人君（立憲）、石川大我君（立憲）、杉尾秀哉君（立憲）、安江伸夫君（公明）、高橋次郎君（公明）、柴田巧君（維新）、山口和之君（維新）、浜口誠君（民主）、山下芳生君（共産）、山添拓君（共産）、山本太郎君（れ新）

○令和7年3月26日（水）（第12回）

— 一般質疑 —

○各委員長からの委嘱審査報告書は、これを会議録に掲載することに決定した。

○令和7年度一般会計予算（衆議院送付）

令和7年度特別会計予算（衆議院送付）

令和7年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について坂井国務大臣、村上総務大臣、武藤経済産業大臣、城内内閣府特命担当大臣、福岡厚生労働大臣、加藤国務大臣、林内閣官房長官、あべ文部科学大臣、三原国務大臣、岩屋外務大臣、中谷防衛大臣、中野国土交通大臣、鈴木法務大臣、青木内閣官房副長官、鳩山内閣府副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

佐藤啓君（自民）、古賀之士君（立憲）、大椿ゆうこ君（立憲）、鬼木誠君（立憲）、塩田博昭君（公明）、梅村みずほ君（維新）、堂込麻紀子君（民主）、仁比聡平君（共産）、木村英子君（れ新）

○令和7年3月27日（木）（第13回）

— 集中審議（石破内閣の基本姿勢） —

○令和7年度一般会計予算（衆議院送付）

令和7年度特別会計予算（衆議院送付）

令和7年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について石破内閣総理大臣、三原内閣府特命担当大臣、福岡厚生労働大臣、鈴木法務大臣、村上総務大臣、江藤農林水産大臣、あべ文部科学大臣、中野国土交通大臣、平内閣府特命担当大臣、赤澤国務大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

田中昌史君（自民）、辻元清美君（立憲）、小沢雅仁君（立憲）、下野六太君（公明）、片山太一君（維新）、田村まみ君（民主）、吉良よし子君（共産）、山本太郎君（れ新）

○令和7年3月28日（金）（第14回）

― 集中審議（内外の諸課題）・締めくくり質疑 ―

○令和7年度一般会計予算（衆議院送付）

令和7年度特別会計予算（衆議院送付）

令和7年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について石破内閣総理大臣、中谷防衛大臣、鈴木法務大臣、武藤経済産業大臣、あべ文部科学大臣、福岡厚生労働大臣、村上総務大臣、江藤農林水産大臣、浅尾環境大臣、三原内閣府特命担当大臣、加藤財務大臣、赤澤国務大臣、林内閣官房長官、坂井国家公安委員会委員長、城内内閣府特命担当大臣、横山財務副大臣、生稲外務大臣政務官、竹内経済産業大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った後、

令和7年度一般会計予算（衆議院送付）

令和7年度特別会計予算（衆議院送付）

令和7年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案及び令和7年度一般会計予算（衆議院送付）に対する修正案について修正案提出者秋野公造君、石破内閣総理大臣、加藤財務大臣、福岡厚生労働大臣、武藤経済産業大臣、岩屋外務大臣、三原内閣府特命担当大臣、あべ文部科学大臣、平国務大臣、江藤農林水産大臣、浅尾環境大臣、林内閣官房長官、赤澤国務大臣、村上総務大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

・集中審議（内外の諸課題）

〔質疑者〕

堀井巖君（自民）、水岡俊一君（立憲）、川田龍平君（立憲）、吉川沙織君（立憲）、宮崎勝君（公明）、柳ヶ瀬裕文君（維新）、松野明美君（維新）、磯崎哲史君（民主）、大門実紀史君（共産）、木村英子君（れ新）

・締めくくり質疑（令和7年度総予算及び令和7年度一般会計予算に対する修正案）

〔質疑者〕

進藤金日子君（自民）、小沼巧君（立憲）、杉尾秀哉君（立憲）、平木大作君（公明）、串田誠一君（維新）、浜口誠君（民主）、山添拓君（共産）、木村英子君（れ新）

○参考人の出席を求めることを決定した。

○令和7年3月31日（月）（第15回）

○令和7年度一般会計予算（衆議院送付）

令和7年度特別会計予算（衆議院送付）

令和7年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について討論の後、

令和7年度一般会計予算（衆議院送付）

を修正議決し、

令和7年度特別会計予算（衆議院送付）

令和7年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上両案をいずれも可決した。

(令和7年度一般会計予算に対する修正案)

賛成会派 自民、立憲、公明、維新、民主、共産、れ新

反対会派 なし

(令和7年度一般会計予算修正部分を除く原案)

賛成会派 自民、公明、維新

反対会派 立憲、民主、共産、れ新

(令和7年度特別会計予算、令和7年度政府関係機関予算)

賛成会派 自民、公明、維新

反対会派 立憲、民主、共産、れ新

○令和7年4月21日(月)(第16回)

— 集中審議(米国の関税措置等内外の諸課題)・参考人に対する質疑(政治資金問題等に関する件) —

○政府参考人の出席を求めることを決定した。

○予算の執行状況に関する調査のうち、米国の関税措置等内外の諸課題に関する件について石破内閣総理大臣、赤澤国務大臣、武藤経済産業大臣、江藤農林水産大臣、加藤財務大臣、岩屋外務大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

宮本周司君(自民)、徳永エリ君(立憲)、小沼巧君(立憲)、上田勇君(公明)、藤巻健史君(維新)、上田清司君(民主)、小池晃君(共産)、舩後靖彦君(れ新)

○予算の執行状況に関する調査のうち、政治資金問題等に関する件について参考人衆議院議員・前参議院議員世耕弘成君及び小林参議院事務総長に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

鶴保庸介君(委員長の総括的質問)、佐藤正久君(自民)、吉川沙織君(立憲)、若松謙維君(公明)、柳ヶ瀬裕文君(維新)、舟山康江君(民主)、山下芳生君(共産)、舩後靖彦君(れ新)

○令和7年5月19日(月)(第17回)

— 集中審議(内外の諸課題) —

○理事の補欠選任を行った。

○参考人の出席を求めることを決定した。

○予算の執行状況に関する調査のうち、内外の諸課題に関する件について石破内閣総理大臣、江藤農林水産大臣、福岡厚生労働大臣、赤澤国務大臣、武藤経済産業大臣、岩屋外務大臣、中野国土交通大臣、坂井内閣府特命担当大臣、加藤財務大臣、政府参考人及び参考人日本銀行副総裁内田眞一君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

吉川ゆうみ君(自民)、打越さく良君(立憲)、森本真治君(立憲)、秋野公造君(公明)、柳ヶ瀬裕文君(維新)、浜野喜史君(民主)、山添拓君(共産)、山本太郎君(れ新)

○令和7年6月2日(月)(第18回)

— 集中審議(内外の諸課題) —

○理事の補欠選任を行った。

○予算の執行状況に関する調査のうち、内外の諸課題に関する件について石破内閣総理大臣、小泉農林水産大臣、岩屋外務大臣、福岡厚生労働大臣、三原内閣府特命担当大臣、中野国土交通大臣及び赤澤国務大臣に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

北村経夫君（自民）、石垣のりこ君（立憲）、野田国義君（立憲）、奥村政佳君（立憲）、三浦信祐君（公明）、猪瀬直樹君（維新）、舟山康江君（民主）、小池晃君（共産）、山本太郎君（れ新）

○令和7年6月20日（金）（第19回）

- 理事の補欠選任を行った。
- 予算の執行状況に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。

委員派遣

○令和7年2月17日（月）～18日（火）

- 令和7年度総予算の審査に資するため

〔派遣地〕

熊本県、福岡県

〔派遣委員〕

鶴保庸介君（自民）、臼井正一君（自民）、自見はなこ君（自民）、進藤金日子君（自民）、中西祐介君（自民）、永井学君（自民）、杉尾秀哉君（立憲）、徳永エリ君（立憲）、上田勇君（公明）、金子道仁君（維新）、伊藤孝恵君（民主）、大門実紀史君（共産）